

(1)安全適正就業の推進

安全・適正就業推進員による就業現場の巡回指導を実施し、就業会員の安全適正就業に努めました。

安全委員会においては、事故0を目指して「就業者全体会議」、

「植木剪定安全講習会」を開催するとともに、各会議等で安全啓発の時間帯を設け安全就業の徹底に努めました。

①11月6日…植木剪定安全講習会を開催し、植木剪定作業の実技をしながら安全意識の高揚を図りました。(9名の参加)



②11月20日…シルバー就業者全体会議において「安全就業について」の教育を実施しました。(40名の参加)

(2)会員の確保

入会説明会を定期的に開催する

③12月17日…長生荘ボランティア清掃時に「安全作業」についての教育を実施しました。(38名の参加)



④12月17日…長生荘ボランティア清掃時に「安全作業」についての教育を実施しました。(38名の参加)



入会説明会を定期的に開催する

とともに、推進員による会員拡大や会員による声掛けにより、会員の確保を図りました。新規会員として9名の加入がありました。今年度の正会員数は152名で昨年度に比較し16名減となりました。

入会説明会…6月26日、8月24日、10月26日、12月18日、2月6日の5回開催し会員確保に努めました。

(3)就業開拓の推進
推進員による訪問活動を実施するとともに、一人でも多くの会員にその希望と能力に応じた仕事ができるよう就業機会開拓の推進を図りました。

皆野町から指定管理者の指定を受けている「皆野町老人福祉センター長生荘」については、適正な運営を行いました。

(4)財政基盤の安定
シルバー人材センターを運営していくうえで、財政面の安定は最も重要な課題です。事務・事業の効率化を図り、最少の経費で最大の効果が得られるよう諸事業について見直しを行うなど、運営に専心しました。

(5)後継者の育成
技術班の会員を含め平均年齢が

高くなっており、後継者の育成が急務となっています。就業の中でベテラン会員による新入会員の育

高くなっており、後継者の育成が急務となっています。就業の中でベテラン会員による新入会員の育

日 程	内 容	場 所	人 員
7月28日	長生荘消防訓練・救命講習会	長生荘	12名
8月11日	刈払機取扱作業安全衛生教育講習会	キャタピラー教習所(深谷市)	2名
11月11・18・19日	チェーンソー作業従事者特別教育講習会	埼玉県農林公園 農林センター(深谷市)	4名

高くなっており、後継者の育成が急務となっています。就業の中でベテラン会員による新入会員の育